

## 平成29年度第2回袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議

1 開催日時 平成29年8月25日(金) 午前10時開会

2 開催場所 市役所旧館3階大会議室

3 出席委員

委員長	片倉 憲太郎	委員	神崎 保
副委員長	柳瀬 芳枝	委員	和田 操
委員	佐藤 ちひろ	委員	大熊 賢滋
委員	小熊 良	委員	千貫 啓太
委員	小林 清子	委員	寺田 陽一
委員	田中 直子	委員	伊藤 桂子
委員	進藤 節子	委員	中島 友子
委員	弘中 邦典	委員	阿蘇 由紀子

4 欠席委員

委員	中山 恵美子	委員	高橋 広幸
委員	小貫 篤史	委員	福島 桜子

5 出席職員

福祉部長	宮嶋 亮二
子育て支援課長	今関 磨美
子育て支援課副課長(子育て環境推進班長事務取扱)	竹川 義治
子育て支援課こども家庭班長	今村 豪
子育て支援課子育て環境推進班 副主査	巽 浩二郎
子育て支援課子育て環境推進班 主任主事	川島 秀之
保育課長	高浦 正充
保育課保育班 副主査	松尾 晋治
健康推進課上席保健師(すこやか親子班長)	茂木 敬子
学校教育課副参事(指導班長事務取扱)	鈴木 大介
学校教育課副課長(学事保健班長事務取扱)	泉水 雄一郎

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	1人

7 議題

- (1) 子育て応援プランの進捗状況について
  - ①次世代育成支援行動計画の進捗状況について
  - ②子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
- (2) 子育てアンケートの結果について
- (3) その他

## 8 議事

### 1 開 会

### 2 委員長挨拶

※委員長より挨拶

### 3 議 題

#### (1) 子育て応援プランの進捗状況について

##### ①次世代育成支援行動計画の進捗状況について

片倉議長

それでは、議題に入ります。

議題（1）子育て応援プランの進捗状況について、①次世代育成支援行動計画の進捗状況について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料1-1、資料1参考により説明

#### 【 質疑・応答 】

片倉議長

ただ今、次世代育成支援行動計画について説明がありました。

ご意見、ご質問があれば、お願いいたします。

はい、小林委員。

小林委員

資料1-1の10ページの事業3-3は、評価がAからBに下がっていますが、実績を見ると、平成27年度と平成28年度にさほど差異はなく、総合教育センターの先生も頑張ってもらっているのではないかと思います。厳しい評価をされているのはなぜか、お聞きしたいです。

片倉議長

事務局お願いします。

事務局

委員がおっしゃるとおり、実績としては向上している面もありますが、学習指導要領が改訂されて平成32年度からの実施となっており、改訂の目玉には、小学校の外国語の教科化ということがあります。今、国際理解教育のニーズが高まっており、学校としても本格的に取り組まなければならないというところで、袖ヶ浦市はALTの活動なども手厚く行っておりますが、今後、いかに充実させていくかということを考えているところです。そういった意味では、平成27年度から平成28年度にかけて、継続的な取り組みだけでは不十分という総合教育センターの判断があったものと思います。

片倉議長

よろしいですか。

小林委員

はい。

片倉議長

他にありますか。はい、和田委員。

和田委員

子育て応援プランの計画期間は平成27年度から平成31年度となっています。参考資料の2ページに人口の想定が出ていますが、現在の実績はどのように推移していますか。人口については他のセクションの担当になるかと思いますが、市としてどのように考えているか、教えていただけますか。

片倉議長

事務局お願いします。

事務局

昨年度までの袖ヶ浦市の人口の推移は、平成26年度は61,895人でこれは応援プラン概要版にも実績を載せています。平成27年度は61,927人、平成28年度は62,147人となっていて、この計画の推計と同じくらいの人口で実績は推移しているという状況になります。皆様ご存じのとおり袖ヶ浦駅の海側で区画整理事業が進んでいることや、蔵波地区でも住宅の開発が進んでいるという状況もあり、袖ヶ浦市全体としては微増傾向にあると認識しております。

事務局

人口と併せて合計特殊出生率と出生数の推移を資料に載せています。今把握している新しい数字は、平成27年の袖ヶ浦市の合計特殊出生率は1.53、国は1.45、県は1.38ということで、出生率については、上がっているという状況です。年度ごとに多少ばらつきがありますが、県平均よりは高く、県内では5番目ぐらいの位置になります。子育て支援策については、さらに様々な取組みを進めていきたいと考えております。

片倉議長

ありがとうございます。

他にありますか。はい、進藤委員。

進藤委員

事業1-13、幼稚園における預かり保育についてですが、この事業内容に対して平成28年度は引き続き検討とありますが、具体的な検討内容をお伺いできればと思います。

事務局

幼稚園の預かり保育については、預かり保育だけについて特化して検討したということではありません。あくまでも幼稚園と保育所の幼保連携推進の検討の中で預かり保育についても検討したという状況です。

進藤委員

市立幼稚園で預かり保育を実施するのはなかなか大変なこともよくわかります。幼保連携の中でということは、幼稚園と保育所の運営において、ということで、こども園化に向けてということで

はないという理解でよろしいでしょうか。

**片倉議長**

事務局をお願いします。

**事務局**

こども園に向けての検討も含んでいるかというご質問でしたが、まだそこまでの話には達しておりません。あくまでも幼稚園と保育所それぞれが運営していく中での検討ということになります。また以前こちらの会議の場でもお話がありましたが、市立幼稚園は現在2園ありますが、平成31年に1園に統合するという決定がされています。その統合に向けて準備を進めているというところ です。新たに1園体制を取る中で、預かり保育を含めたサービスのあり方、人員配置や予算の確保等も併せて検討しているという状況です。

**片倉議長**

よろしいですか。

**進藤委員**

ありがとうございました。

**片倉議長**

他にありますか。はい、小熊委員。

**小熊委員**

17ページの事業7-12 放課後児童健全育成事業での障がい児受け入れで、今受け入れをしているのは5クラブあるということですね。その中で障がい児は何人いて、どのような、どの程度の障がいのお子さんなのか分かれば教えていただきたいと思います。

**片倉議長**

事務局をお願いします。

**事務局**

障がい児を受け入れているクラブについて、受け入れ人数は今手元に用意がなく、申し訳ございませんが、クラブ数は市内全体で14クラブございます。障がい児の受け入れクラブは平成27年度は3クラブ、平成28年度は5クラブということで、受け入れしてくださるクラブは段々増えています。また、お子さんを預けたいという方も増えています。お子さんがどういった状態なのかということについては、各クラブで受け入れの状況は異なっていると思いますが、小学校に通っているお子さんで、普通学校や特別支援学級に通っていらっしゃるお子さんにご利用いただいております。また、障がい児の受け入れに当たっては、受け入れ施設に職員を加配する際の補助金支援をしており、各クラブでの受け入れが進んでいる状況となっております。

**小熊委員**

その取り組みは非常にすばらしいものだと思いますし、今後も進めていただきたいと思います。できればどのくらいの人数の障がい児を受け入れていただいている、どういう障がいを持ったお子さんが、健常児と交流ができてきているのかということについて、機会がありましたら是非その辺りも教えていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

**事務局**

それでは、受け入れの状況等については、今回の会議の際にご報告させていただきたいと思えます。また、障がい児の受け入れに当たっては、市で指導員の研修会を設けまして、楨の実支援学校の先生をお呼びして、子どもの発達についての講義や指導員との意見交換等をさせていただいている状況です。

**片倉議長**

よろしいですか。

他に質問はありますか。

それでは質問がないようですので、①次世代育成支援行動計画の進捗状況について、を終了いたします。

### **(1) 子育て応援プランの進捗状況について**

#### **②子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について**

**片倉議長**

次に、議題(1)子育て応援プランの進捗状況について、②子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料1-2、資料1参考により説明

### **【 質疑・応答 】**

**片倉議長**

ただ今、子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、説明がありました。

ご意見、ご質問があれば、お願いいたします。

はい、和田委員。

**和田委員**

質問ではありませんが、資料1-2の2ページの放課後児童健全育成事業について、再度説明していただけますか。

**事務局**

こちらは放課後児童クラブの事業になります。平成28年4月にクラブ1箇所を開所しました。また、学校施設の活用についても検討を進めてまして、今年10月に中川小学校の空き教室を活用したクラブ1箇所を開所する予定です。

**片倉議長**

よろしいですか。

**和田委員**

ありがとうございました。

**片倉議長**

他にございますか。はい、伊藤委員。

伊藤委員

放課後児童クラブについて続いて質問させていただきます。中川小学校に10月から新しくクラブ1箇所を新設するというのですが、中川地区は農協の跡地に現在の放課後児童クラブがあると思いますが、そちらとは別に新しく開設するというのでしょうか。

事務局

農協の跡地にある現在のクラブは9月いっぱい終了となります。10月から中川小学校に移転して開所します。

伊藤委員

小学校に移転して定員を増やす予定はありますか。

事務局

定員については現在のクラブの規模とほぼ同じで、50名を予定しております。面積については、現在のクラブよりも広い面積が確保できるということ、また、学校から農協跡地まで距離があり、児童の登所について安全面に課題があること、農協の建物が老朽化していたため、耐震性に課題があることなどから、夏休み期間中に学校の余裕教室を改修して移転し、10月2日から社会福祉協議会により運営を継続して行っていくということで、現在準備を進めております。

片倉議長

他にありますか。

ないようですので、②子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、を終了いたします。

## (2) 子育てアンケートの結果について

片倉議長

次に、議題(2) 子育てアンケートの結果について、事務局より説明をお願いします。

※事務局から資料2により説明

### 【 質疑・応答 】

片倉議長

ただ今、子育てアンケートの結果について、説明がありました。

ご意見、ご質問があれば、お願いいたします。

はい、小熊委員

小熊委員

このアンケートの回収率は51.5%ということですが、この回収率については妥当なものであるとお考えでしょうか。

事務局

平成24年度以降のアンケートでは、回収率が30~40%台であるのに対し、今回は51.5%であること、また、この回収率で、統計として95%以上の信頼率があることから、妥当であると考えています。

**小熊委員**

そうすると、この結果は、袖ヶ浦市の子育て支援に対する代表的な意見というとらえ方でよろしいですね。そこで、設問の中で年齢は拾っていないのでしょうか。

**事務局**

はい、このアンケートの中で、年齢を伺うような設問はありません。

**小熊委員**

そこには何か理由がありますか。

**事務局**

この子育てアンケートについては、平成22年度から実施しており、その当時から設問の内容は変えておりません。今回も設問内容は変えておらず、年齢については伺っていないという状況です。

**小熊委員**

年齢とクロスするともう少し見えてくる部分があると思う項目がいくつかありましたので、お聞きしました。

**事務局**

今回のアンケートは、子育て世代を対象としたもので、お子さんの年齢についてまでは伺っておりませんでした。

**小熊委員**

保護者の年齢も必要かと思いました。世代というと、多分幅が広くて、特に子育てがづらいとか、就労しているとかしていないとか、その年齢が若くてそうなのか、年齢がもっと上でそうなのか、というところで、分析の仕方や解釈が変わってくると思います。私の立場から気になる項目は、例えば資料15ページの子どもの見守りについて、あまり感じていないという人が53.9%と半数以上いらっしゃるということ。この要因は何なのかということを考えると、もう少し色々な項目とクロスさせることにより、どうすればよいかということが見えてくるのではないかと思います。年齢についても言及させていただきました。

**片倉議長**

事務局お願いします。

**事務局**

このアンケートは、経年変化を調べるため、ほぼ毎年実施しておりますが、ご意見を踏まえまして、今後どのように実施していくかについて、事務局において検討させていただきたいと思います。

**小熊委員**

よろしくお願いします。良いデータが出ており、もう少し掘り下げた分析ができれば見えてくるものがいくつもあると思うので、期待させていただきたいと思います。

**片倉議長**

他にありますか。はい、弘中委員。

**弘中委員**

先ほど資料の15ページについてお話がありましたが、地域全体で子どもを見守っていると感じているかについては、感じていない又はあまり感じていないという人が60%以上で、感じているという人の割合が低い。資料1-1に記載されている事業は、すべてがこのアンケートにリンクしているわけではないと思いますが、そちらは全事業が計画どおり進んでいる状況にもかかわらず、アンケートの結果では、地域全体で子どもを見守っていると感じている人の割合が低いということについて、どのように分析されていますか。先ほどお話があったように、調査対象をもう少し精査するとわかってくるところがあるのかもしれませんが、その辺りのことを教えていただければと思います。

**事務局**

委員がおっしゃるように、各事業については計画どおり進んでいるという説明をさせていただきましたが、アンケート結果に結びついていない事業があります。アンケートの結果については、事業を実施する上で参考としておりますが、満足度の低い項目があります。市は事業を実施する際には啓発活動を行っておりますが、今後、さらに子育て世代への取組みの周知を図っていく必要があると考えています。

**弘中委員**

設問に「児童の虐待の防止など」と書かれているので、それに特化していると受け取られた場合、見えにくくなってしまふところもあると思いますが、実際には地域の方々が下校の時間等にパトロールに出かけてくださっているところも多いので、設問の聞き方にもよると思いますが、その辺りがアンケートでももう少し伝わってもよいのかなと思ひ、質問させていただきました。

**片倉議長**

他にありますか。はい、中島委員。

**中島委員**

資料16ページの自由意見の項目については、アンケートを受けた方が文章として書いたものをまとめてグラフにしたものということによろしいでしょうか。

**片倉議長**

事務局お願いします。

**事務局**

自由意見の項目の分類については、毎年共通した項目です。アンケートの自由意見の回答内容を見ながら、当てはまる項目に分類してグラフを作成しています。

**中島委員**

袖ヶ浦海浜公園の遊具がずっと閉鎖状態になっていて、現在どうなっているか分かりませんが、復旧の見通しは立っているのでしょうか。

**片倉議長**

事務局お願いします。



#### 事務局

海浜公園については千葉県の管理・管轄となっておりますので、確認をさせていただきたいと思っております。また自由意見は様々ないただいて集計させていただきましたが、ご覧いただいたとおり保育や子育て、母子保健だけでなく、遊び場や交通安全等、色々な意見をいただいております。意見を事務局だけでなく市役所庁内の担当課全てに報告をさせていただき、それぞれの担当部署において利用させていただいております。子育ての部署だけでなく市役所全体で子育て支援について取り組んでいきたいと考えております。

#### 片倉議長

他にありますか。はい、和田委員

#### 和田委員

今の海浜公園の件ですが、県の港湾事務所で管理しています。市内にも支所がありますので、市からそちらへお問い合わせいただけたらと思います。遊具については詳細は分かりませんが、諸々の事情により閉鎖していると聞いています。

#### 片倉議長

他にありますか。

ないようですので、議題（2）子育てアンケートの結果について、を終了いたします。

## （2）その他

#### 片倉議長

次に、議題（3）その他について、事務局から何かありますか。

#### 事務局

先ほど議題1で中川小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブについてお話させていただきましたが、余裕教室を活用したクラブの実施は市内初で、10月2日から開所します。その関係で、9月の終わり頃、中川小学校で授業参観の日にバザーの実施がありますが、学校の了解をいただきまして、バザーの時間に内覧会を行う予定です。保護者やお子さんに事前に見ていただいて、放課後児童クラブがどういったものか知っていただくため行うものですので、ご都合のよろしい方がいらっしゃいましたら、ご見学いただければと思います。

#### 片倉議長

委員の皆様から何かありますか。

ないようですので、その他の議題を終了します。

本日は皆様から多くのご意見をいただきましてありがとうございます。次世代育成については、対象の年齢が幅広くなっていますので、関心が高い内容と思います。これについては皆様から忌憚のない意見を頂ければと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

それでは、本日の議題は全て終了しましたので、進行を事務局に戻します。

## 7 閉会